

NTTロジスコ、全国の物流センターが改善成果を発表

Edited By LogisticsToday On 2013/04/16

NTTロジスコ（東京都千代田区）は16日、拠点ごとに日頃の改善活動の成果を発表しあう「物流センタ改善報告会」を今月11、12日に開催したと発表した。

改善報告会では、全国の物流センター、在庫管理室、事務管理センターなどから選抜された23チームが、日頃の改善活動の成果を発表し、生産性を45%向上させた「八尾物流センタ」（大阪府八尾市）が1位となった。

■入賞チームと改善概要

順位	部署	改善概要	取扱品
1位	八尾物流センタ	慣習的に行われている作業に切り込み、誰にでも効率的に行える標準作業化・見える化、3ムダ（ムダ・ムラ・ムリ）の排除、モノの流れの整流化、訓練道場による教育体制の強化等、生産性を45%向上	部品
2位	小牧物流センタ	前年25%の生産性向上を達成した入荷業務で更なる改善に挑戦。搬入指示かんぱんの見直し、後工程の段取りを前工程に組み込んだ改善等、生産性を更に25%向上	医療機器
3位	市川物流センタ	作業の標準化、セル化、及び各工程間の作業量の平準化、同期化等により、10%以上の収支改善	通販
4位	東京商品センタ	後工程引き取り方式による補充、二重チェックの排除等、生産性を28%向上し、ピッキングミス率を低減	通信機器
5位	札幌物流センタ	分業作業で発生する3ムダの排除、一人完結型による標準作業により、生産性を20%向上	レンタル品

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/64689>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.